

# かやのき

【学校教育目標】“知恵があり、心豊かで、たくましい宇佐っ子の育成”

【キャッチフレーズ】かしこく、やさしく、たくましい 日本一の宇佐っ子になる!

【文責】久保崎 正範

No. 3 <http://syou.oita-ed.jp/usa/usa/>



## 志を持った指導の日々...!

新年度がスタートして早1ヶ月が経ちました。出会いを糧に、跳ねるようなパワーが子どもたちに満ちあふれているのを感じます。

4月24日(木)には、さっそく授業参観・PTA総会がありました。保護者の皆様ありがとうございました。「笑顔あふれるPTA活動」で共にいい汗をかきましょう。

さて今年度も、学び合いを通して子どもたちに力をつけています。子どもたちがどこに出ても決して物怖じせず、自信を持って自己表現できる「宇佐っ子」になることを目指しています。



辞書を使った学習

## 「開かれた学校」づくり!

宇佐小学校は、学校の内にも外にも開かれた「学校づくり」を進めています。

世の中は住みやすく便利になってはいますが、人と人とのつながりも比例しているのかな…。

「あなたがいるから私がいるのです。」 将来、子どもたちが大人に、そしてお年よりになるまで、このまちに住んでよかったと思えるようなまちづくりに、学校も貢献していこうと考えています。

そのためにも、どうか気軽に学校を利用したり、子どもたちの学習している様子を見たりしてください。「地域力」で育つ子どもたちです!

宇佐小学校 (Tel 37-0129)

※ホームページを更新しています!

## 先生たちの「熱意」を言葉に!

本校では、子どもたちに小さな「できた!」という達成感を持たせ、その都度「ほめる」ことを大切にしています!

言い換えると、「先生たちの熱意を、いかに普段から言葉に乗せて伝えているか」ということになります。

基礎学力も、基本的な生活習慣や学習習慣も、道徳性や体力や社会性も、1人でできる力をつけておいてやるのが、子どもを預かり育てる学校の責任だと思います。そうした力を伸ばしつつ、大人の目で見守り、「自分でやる」練習を積ませるのが、学校や家庭の役割ではないかと思っています。



宇佐小学校は、地域に開かれた学校です。先生たちの熱意を言葉に、子どもたちに伝えることが大切です。

宇佐小学校区のご家族・地域の皆様方には、日頃から子どもたちをあたたくく見守って頂き、本当にありがとうございます。

子どもたちには全校集会などの時に、地域の方々にお会いしたらしっかりと挨拶をするように呼びかけています。「子どもたちの明るく元気な声が聞こえる校区づくり」をこれからも目指していきますので、声かけをよろしくお願いいたします。

尚、今年度は全校で「一日二〇〇〇人へのあいさつ」運動を行っていますのでお知らせしておきます。

また、一日のスタートである朝は、通勤の時間帯とも重なり、交通量がとても多い現状です。

そんな中、今年も地域の方々や保護者・ご家族の方々が貴重な時間を割いて交通指導に力を貸してくださいありがとうございます。本当にありがとうございます。

つなげよう! 学校・家庭・地域の

「協育」ネットワーク



# 本校が必要とし、おこなっている教育とは…?!

宇佐小学校の職員数は一六名ですが、全員が一三三名の子どもたちの担任です。学級担任だけの指導でなく、交換授業や複数指導、習熟度別指導、合同授業なども工夫し切磋琢磨させながら、子どもたちにしっかりと力がつくようにしています。

学校生活の基本は授業です。  
「わかる授業」が絶対です。  
目で見て、耳で聞いて、手で書いて、頭で考え、心で感じる授業を！

今回は、そんな授業の様子を集めてみました。



1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生



複数指導体制



習熟度に応じたきめ細かな指導